

●教育目標

- ・知性のある子ども
- ・やさしさのある子ども
- ・健康である子ども

いしづえ

12月号 第589号

令和7年11月28日発行

世田谷社の学び舎

世田谷区立城山小学校

校長 佐藤 弘典

今さら聞けない非認知能力とは～PTAブロック研修会を通して～

副校長 寺西 智恵

本校では「自立した学び手の育成」を目指し、日々の授業改善や校内研究に取り組んでいます。子どもが自ら学びに向かい、仲間と協働しながら課題に向き合うためには、知識を得る力だけでなく、意欲や協調性、自己調整力などの“非認知能力”が欠かせません。この非認知能力こそが学びの土台となり、将来を力強く生き抜く原動力となると私たちは考えています。

先日、本校PTA主催で開催された世田谷区ブロック研修会では、「自ら輝く学びのデザイン～今さら聞けない非認知能力とは！？～」をテーマに、玉川大学教育学部の久保賢太郎先生をお招きしました。参加された保護者の皆さまや教職員にとって、非認知能力の本質を改めて見つめ、日々の関わりを振り返る大変貴重な時間となりました。

講演ではまず、非認知能力の重要性について示されました。非認知能力とは、意欲、粘り強さ、共感性、感情のコントロール、自己効力感など目には見えにくい力の総称ですが、子どもが自分らしく学びを進めるための基盤であり、人生のさまざまな場面で大きく影響するものです。久保先生は「子どもが自ら輝くための条件」として、子どもが主体的に動ける環境づくりや、自分の思いや考えを安心して出せる関係性の必要性を挙げられました。

特に印象的だったのは、「遊びの重要性」についてのお話でした。遊びは単なる余暇ではなく、創造性、他者との調整、挑戦する気持ちなど、まさに非認知能力の宝庫です。また「子どもは大人を見て育つ」という言葉にも、多くの参加者が頷いていました。大人の言動そのものが、子どもの学びや姿勢に大きな影響を与えるということです。

さらに、大人が意識すべき関わり方として、いくつかの具体的なアドバイスが示されました。まず、子どもと対話すること。子どもの言葉を評価する前に、まずは受け止め、共有し、その思いに寄り添う姿勢が大切です。次に、大人が評価者になりすぎないこと。正解を求める関わりより、子どもの内側から出てくる気付きや喜びを尊重することが、学びを深める基盤になります。また、大人自身が子どもと一緒におもしろがること。大人が楽しんでいる姿は、子どもの探究心を大きく引き出します。そして、大人が自己効力感のモデルとして挑戦する姿を見せること。失敗を恐れず挑戦する大人の姿は、子どもの挑戦する気持ちを支える力になります。

続くパネルディスカッションでは、「非認知能力は子どもだけでなく、大人にとっても育て続けるべき力である」という結論にまとまりました。大人が学び続ける姿勢そのものが、子どもにとって最良の学びのモデルになることを、改めて共有する時間となりました。

本校の研究テーマである「自立した学び手」の育成は、まさにこの非認知能力の育ちと深くつながっています。授業の中では、子どもが自分の考えを言語化し、友達と共有しながら学びを広げる経験を大切にしています。また、係活動や行事、日々の遊びの中にも、非認知能力が育まれる場面は数多くあります。大人がその瞬間に気づき、適切に支えることで、子どもの学びはさらに豊かになります。

今回の研修会を通して、学校と家庭が同じ視点を共有できたことは、子どもたちの成長にとって大きな力となります。今後も、子どもたち一人ひとりが自ら輝き、自ら学ぶ力を育むために、教職員一同、研究を深めながら取り組んでまいります。引き続き、保護者の皆さまの温かいご理解とご協力を
お願い申し上げます。



～学年からのお知らせ～

<p>1年</p> <p>先日の展覧会では、多くの保護者の皆様にご来場いただき、ありがとうございました。</p> <p>1年生にとっては、初めての展覧会。これまで図工の時間に、色や形、材料の感触を楽しみながら、少しずつ作品作りに取り組んできました。当時は、自分の作品を嬉しそうに家の方に紹介したり、他学年の作品を興味津々で眺めたりする姿が見られました。子ども達一人ひとりが、「作る楽しさ」、「見てもらう嬉しさ」「頑張った自分への自信」を感じることができた展覧会になりました。</p> <p>2学期も残りわずかとなりました。2学期学習成果発表（三者面談）では、お子様の成長を共有していきたいと思います。</p>	<p>2年</p> <p>展覧会と町探検発表会にご参観いただき、ありがとうございました。それですが、一生懸命に準備してきた成果を見ていただけたことと思います。この経験を残り5か月に生かし、指導・支援してまいります。</p> <ul style="list-style-type: none">・2学期学習成果発表（三者面談）では、子どもたちが2学期にできるようになつたことを発表します。お子さんの成長を共有できる機会となります。どうぞよろしくお願ひいたします。・生活科で「あそんで作ってくふうして」の学習が始まりました。児童自身が作りたいおもちゃを決めます。今後材料が足りない場合には、お家でお願いすることがあるかもしれません。可能な範囲で構いませんので、よろしくお願ひいたします。用意が難しい場合は、担任にお知らせください。	<p>3年</p> <p>展覧会にご来場いただきありがとうございました。子どもたちは、一生懸命取り組んだ作品を友達と見たりたり、他学年の児童に紹介したりして、「きれいだね。」「私たちもこんな作品作ってみたい！」と目を輝かせて鑑賞していました。</p> <p>2学期も残すところ一ヶ月となりました。2学期学習成果発表（三者面談）も予定しております。お子様の成長を共に振り返る機会としたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。</p>
<p>4年</p> <p>展覧会のご参観ありがとうございました。一人ひとりの思いがよく表現されていました。ご家庭でもお子様の取り組みなどのお話を聞いていただければ幸いです。</p> <p>さて、12月はたくさんの校外学習があります。12月3日（水）にはプラネタリウム鑑賞教室が行われます。特別な持ち物などはありません。通常の時間に登校して、学校から出発します。12月9日（火）には社会科見学があります。集合時間や持ち物などの詳細はしおりなどで追って連絡をさせていただきます。</p> <p>他にも12月2日（火）には、手話講師を招いての学習も予定しています。</p> <p>安全や体調等に留意しながら、楽しく、学びになるよう残り1か月を過ごしていきます。</p>	<p>5年</p> <p>展覧会ではたくさんのご参観をありがとうございました。自分がこだわって作ったものを友達と認め合ったり、ともあそびの班で紹介し合ったりと見合う活動に力を入れました。また、6年生の作品を見ることで1年後の自分を想像し、自分たちの今後を見通す豊かな時間となりました。</p> <p>11月20日（木）には、環境問題についての外部講師を招き、日本の森林を守っていく取り組みや課題について学びました。川場移動教室で実際に見てきた経験と照らし合わせながら話を聞いたり、質問したりする姿が見られました。良い学びになりました。</p> <p>この波に乗って、2学期のまとめを集中して行っています。</p>	<p>6年</p> <p>＜卒業アルバムの写真撮りについて＞ 12月1日（月）に委員会（欠席者分）、8日（月）にクラブの写真を撮る予定です。</p> <p>＜声楽の出前授業について＞ 12月12日（金）に北野生涯教育振興会と日本声楽家協会の方が声楽の授業をしてくださいます。</p> <p>＜調理実習のお知らせ＞ 12月中に調理実習を行います。準備など事前に担任からお知らせいたします。</p> <p>＜卒業・進学関係書類作成のお願い＞</p> <ul style="list-style-type: none">① 「卒業証書作成にあたって」 卒業証書作成のための書類を先日配布しました。提出していただいた字体で作成しますので、戸籍通りで点の向きや長さなどが分かりやすいようにご記入をお願いいたします。② 「中学校の進路予定に関する予備調査について」 現時点での進路予定について確認させていただきます。すでに配布しているプリントにご記入をお願いいたします。 <p><u>以上2点を配布した情報保護袋に入れ、12月5日（金）までにご提出ください。</u></p> <p>＜中学受験に関するお知らせ＞ 中学受験を予定されている方は、12月初めに報告書や受験票の受け渡し方法などの説明を記したプリントを配布します。ご確認ください。</p>

すまいるルーム

- ・すまいるルームの後期授業が11/3からスタートしました。
 - ・12月1日～5日の間、通室しているご家庭向けにすまいるルームの授業公開を行います。
- ◎すまいるルームについてのお問い合わせやご質問はいつでも受け付けています。お気軽にご連絡ください。

○2学期学習成果発表（三者面談）のお知らせ

日程 12月12日（金）・15日（月）・16（火）・18日（木）・19日（金）・22（月）・23（火）

時間帯 下校後14時20分～16時20分まで（1家庭20分程度）

14：20及び14：40の回の児童は、学校で待機することができます。1・4・5・6年生はフリースペースにて、2年生は

理科室、3年生は算数少人数教室、にて待機。兄弟姉妹の面談のため、待機する場合は面談学年の待機場所にて待機できます。



12月

- | | |
|--------|------------------|
| 〈生活目標〉 | 笑顔でありきつい気持ち |
| 〈保健目標〉 | かぜの予防をしよう |
| 〈給食目標〉 | 協力して楽しい食事の場をつくろう |

展覧会を終えて

図工専科 中島 隆一

文化の祭典、展覧会が終わりました。もうしばらく児童作品で溢れた世界に埋没していたいと思えるほど名残り惜しい学校行事となりました。図工会場の体育館には 1426 点の平面・立体・共同製作、家庭科会場の会議室には 219 点の裁縫など合計 1651 点もの作品が展示され、質・量ともに圧巻の展示内容になりました。また、会期中は多くの保護者・地域の方々にお越しいただき称賛の言葉をいただきました。

図工専科としては積み上げてきた授業の成果を発表する機会を最大限に生かせたと考えています。子どもたちは図工授業で、目で見たもの・手に触れたものから刺激を受け、想像力を広げて用具や材料を使いながら創造的に自分の思いを表現しています。展覧会では、子どもたちが作り上げた作品への思いを感じてもらえるように、各学年の発達段階を考慮して全体の配置を考え、会場のレイアウトを計画しました。

その結果、綿や繩の繊維を引き出し撚りをかけて糸が作られるように、子どもたちの瑞々しい感性から生まれた色と形が共鳴し合い会場全体に美しい旋律が響き渡るような世界を作ることが出来ました。展覧会テーマ「色と形で思いをつむぐ」が実現できた空間を多くの方々と共有することが出来たと確信しています。子どもたちの思いがたっぷり詰まった素晴らしい世界、実りの秋を満喫した3日間でした。

【最後に】展覧会を盛り上げるための企画として、5年生が担当した会場の表示類作成、希望者 11 名によるエントランス装飾や招き猫（張りぼて）の製作、6年生が担当したポスター・作品解説動画の作成や展覧会ガイド活動などの取り組みがさらに展覧会を充実した内容にしたことは間違ひありません。

川場移動教室を終えて

5年生担任 島村美和・田辺智則・田添敦士

5年生は、「さ・さあ行こう里山へ と・友達と協力し合い や・やるべきことをこなし ま・満喫しようぜ川場村」をめあてにして、11月5日（水）から7日（金）までの3日間、群馬県の川場村に移動教室に行ってきました。

最初に「生態学習プログラム」ということでヒルについて学びました。あまり好かれないヒルですが、薬の開発のためになっていることを知り、印象が変わりました。外でヒルを何匹か探し出して観察し、駆除の仕方も学びました。飯ごう炊さんではカレーライス作りをしました。火おこしも飯ごうでご飯を炊くのも、ほとんどの児童にとって初めての体験です。家庭科でご飯を炊いたときには、鍋の中の米の様子が見えたのに、飯ごうは見えません。少しご飯がこげた班がありましたがおいしいカレーライスを食べることができました。吐く息が白くなるほど寒さで、洗い物の水の冷たかったこと。かまどの火の暖かさが身にしました。



2日目は林道を歩き、生き物が活動している跡や、あけび、またたびなどを見付けながらハイキングしました。植物のにおいをかぎ、味わい、五感を使って自然に親しました。午後は、川場村のおかあさんと生芋こんにゃく作りをしました。凝固剤を入れてかき混ぜると色がどんどん変わっていく様子に目を見張りました。班ごとに作ったのですが、色や見た目がかなり違う出来上がりになりました。作ったこんにゃくは、夕飯と翌朝のおかずの一品でいただきました。キャンプファイヤーはクマの心配があったために、屋内でのケミカルライトナイトに変更しました。ケミカルライトを点灯して両手に持ち、ソーラン節やカーテンコールを踊り、フォークダンスやゲームで盛り上がりました。

3日目は村めぐりをしました。棚田の稻刈りが終わり「はさ掛け」で稻穂が干してある景色は、まるで昔話のひとコマのようでした。途中の果樹園で飲んだりんごジュースのおいしかったこと！川場村の林業で切り出した杉をふんだんに使って建てられた村役場も見学しました。直売所でのおみやげ選びは本当に楽しそうでした。

宿では、自分たちで予定を見て、声を掛け合って行動しました。初日に虫を怖がっていたのも束の間、日に日にカメムシバスターズが増えていくほどたくましくなりました。この3日間でチームワークがますます高まった気がします。今後の様々な活動が楽しみです。

ホームページはこちらから



令和7年度 1月の行事予定

授業日数 16日

日	曜	全学年にかかる予定	特記事項など						授業時数・下校目安					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	元日												
2	金													
3	土													
4	日													
5	月													
6	火													
7	水	冬季休業日終												
8	木	始業式 午前授業							4	4	4	4	4	4
9	金	モ 給食始 安全指導 計測5・6年 月曜時程					計測	計測	4	4	4	5	5	5
10	土													
11	日													
12	月	成人の日												
13	火	モ 学び舎あいさつ運動始 計測3・4年 書き初め大会5・6年 すまいる授業始			計測	計測	書き 初め	書き 初め	5	5	6	6	6	6
14	水	モ 40分4時間授業 計測1・2年	計測	計測					4	4	4	4	4	4
15	木	モ 書き初め大会3・4年			書き 初め	書き 初め			5	6	6	6	6	6
16	金	モ ともあそび 避難訓練 学び舎あいさつ運動終							5	5	6	6	6	6
17	土	避難所運営訓練10:00~												
18	日													
19	月	朝 校内書き初め展始~23日まで							4	4	4	4	5	5
20	火	モ インクルーシブ教育出前授業5年					インク ルーシブ		5	5	6	6	6	6
21	水	40分5時間授業 たばこの授業6年						たば こ	5	5	5	5	5	5
22	木	わ 楽天銀行の出前授業6年						楽天 銀行	5	6	6	6	6	6
23	金	モ 校内書き初め展終							5	5	6	6	6	6
24	土													
25	日													
26	月	モ 4時間授業 教材費引き落とし日							4	4	4	4	4	4
27	火	モ							5	5	6	6	6	6
28	水	40分5時間授業 校内研究授業(5年2組)							5	5	5	5	5	5
29	木	集 新一年生保護者会14:00 歯の授業3年			歯の 授業				4	4	6	6	6	6
30	金	モ							5	5	6	6	6	6
31	土													

モ=モジュール 朝=朝会 わ=わくスボ